

大船渡市における死亡野鳥に係る高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出について

【要旨】

3月8日から3月11日にかけて大船渡市内で回収された死亡野鳥3羽について、国が遺伝子検査を実施したところ、高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された旨連絡がありましたのでお知らせします。

1 主な経緯等

(1) 野鳥の回収地点

大船渡市大船渡町（これまで高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された回収地点と同一場所）及び猪川町（新たな回収地点）

(2) 経緯

- 3月8日から11日にかけて、沿岸広域振興局大船渡保健福祉環境センター職員が回収した死亡野鳥（ハシブトガラス）3羽について簡易検査を実施したところ、うち2羽が陽性（これまで高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された回収地点と同一の場所で回収された個体）。
- 3月12日、環境省から3月8日に大船渡市猪川町（これまでとは別地点）において回収し、簡易検査が陰性であった死亡野鳥（ハシブトガラス）1羽について、国立環境研究所における遺伝子検査の結果、A型鳥インフルエンザウイルスが検出された旨の連絡
環境省は、同日付けで新たに回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定

2 国からの検査結果

3月14日、環境省から遺伝子検査の結果、3羽から高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）が検出されたとの連絡

3 対応

- 県（沿岸広域振興局大船渡保健福祉環境センター）では、新たに指定された野鳥監視重点区域を含め、引き続き、環境省のマニュアルに基づき、野鳥監視重点区域内の野鳥の主要飛来地を巡回し、死亡個体や衰弱個体の早期発見・回収に努める。
- 新たな地点での確認であることから、本日、「食の安全安心危機管理対応指針」に基づき「食の安全安心危機管理連絡会議」を開催（書面開催）し、庁内で情報共有を図る。
- 農林水産部畜産課において、家きん飼養者に対し、本事例の情報提供を行い、飼養衛生管理の徹底と異常時の早期通報について周知を行う。

4 その他

以下の点について、県民への注意喚起に御協力願います。

- 死んだ野鳥を見つけたら、触らずに、最寄りの広域振興局に連絡してください。
- 鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除き、通常では人に感染しないと考えられていますので、過度に心配する必要はありません。
- 野鳥への餌付けは、野鳥が密集することで、鳥インフルエンザ等の感染症の拡大につながるおそれがありますので、やめていただくようお願いします。

※ 現在までの検査結果確認状況は、裏面一覧表のとおり

【担当：菊地・佐藤 019-629-5371】

○現在までの確認状況

(3/14 現在)

番号	回収日	場所	種名	簡易検査	遺伝子検査
1	2/8	久慈市長内町	ノスリ	陽性	2/15 H 5 亜型高病原性
2	2/28	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陽性	3/4 H 5 亜型高病原性
3	2/29	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陽性	3/6 H 5 亜型高病原性
4	3/1	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陽性	3/8 H 5 亜型高病原性
5	3/2	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陽性	3/8 H 5 亜型高病原性
6	3/3	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陰性	3/8 H 5 亜型高病原性
7	3/4	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陽性	3/8 H 5 亜型高病原性
8	3/5	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陽性	3/11 H 5 亜型高病原性
9	3/6	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陽性	3/11 H 5 亜型高病原性
10	3/8	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陽性	3/13 H 5 亜型高病原性
11	3/9	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陽性	3/14 H 5 亜型高病原性
12	3/11	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陽性	3/14 H 5 亜型高病原性
13	3/8	大船渡市猪川町	ハシブトガラス	陰性	3/14 H 5 亜型高病原性
14	3/12	大船渡市猪川町	ハシブトガラス	陽性	検査中
15	3/13	大船渡市大船渡町	ハシブトガラス	陽性	検査中

※1 3/14 現在、全県では 53 件の野鳥の簡易検査を行っている。

※2 1 事例目については、3 月 7 日に野鳥監視重点区域の指定を解除済み。